

平成 17 年 第 6 回
箕面市教育委員会定例会会議録

箕面市教育委員会

平成17年第6回
箕面市教育委員会定例会会議録

1. 日 時	平成17年6月7日(火)	午後3時		
1. 場 所	箕面市立中央生涯学習センター	2階	講義室	
1. 出席委員	委 員 長	浅 岡	建 三	君
	委員長職務代理	橋 爪	竹一郎	君
	委 員	小 川	修 一	君
	委 員	藤 井	富美子	君
	委員(教育長)	仲 野	公 公	君
1. 付議案件説明者				
	教育推進部長	森 田	雅 彦	君
	子ども部長	奥 山	勉 勉	君
	生涯学習部長	上 西	彰 彰	君
	教育推進部理事兼総務次長	栗 本	忠 夫	君
	教育推進部次長 (学校教育・人権教育担当)	前 田	健 健	君
	子ども部総務次長兼次長	吉 田	直 彦	君
	生涯学習部総務次長兼次長	塩 山	俊 明	君
	教育政策課長	中 野	仁 司	君
	学校管理課長	稲 野	公 一	君
	学校教育課長	上 田	博 博	君
	教育推進部専任参事 (教職員担当)	森 井	國 央	君
	人権教育課長	齋 藤	史 史	君
	教育センター所長	福 永	茂 茂	君
	子ども政策課長	千 葉	亜 紀	子 君
	子ども支援課長	南 悦	悦 司	君
	子ども支援課参事	谷 口	あ や	子 君
	幼児育成課長	向 井	裕 彦	君
	子ども部専任参事 (幼稚園担当)	坂 上	潔 司	君
	子ども部専任参事 (早期療育担当)	佐々木	久 雄	君
	生涯学習課長	中 澤	博 博	君
	生涯学習部専任参事 (中央生涯学習センター、西公民館担当)	津 田	善 寿	君
	生涯学習部専任参事 (東生涯学習センター担当)	加 藤	真知子	君
	中央図書館長	黒 田	正 記	君
	スポーツ振興課長	前 田	功 功	君
1. 出席事務局職員				
	教育政策課課長補佐	小 山	登志子	君
	教育政策課担当主査	石 崎	正 人	君

1. 議事日程

- 日程第 1 会議録署名委員の指定
- 日程第 2 箕面市教育委員会教育長に対する事務委任規則改正の件
- 日程第 3 箕面市私立幼稚園就園奨励費補助金交付要綱改正の件
- 日程第 4 箕面市立幼稚園就園奨励費補助金交付要綱改正の件
- 日程第 5 平成17年第5回箕面市教育委員会定例会会議録の承認を
求める件
- 日程第 6 教育長報告の件

(午後3時開会)

- 委員長(浅岡建三君) : ただ今から、平成17年第6回箕面市教育委員会定例会を開催いたします。議事に先立ちまして、事務局から「諸般の報告」をしていただきます。

(事務局報告)

- 委員長(浅岡建三君) : ただ今の報告のとおり、本日の出席委員は5名で、本委員会は成立いたしました。
- 委員長(浅岡建三君) : それでは、日程第1. 「会議録署名委員の指定」を行います。本日の会議録署名委員は、箕面市教育委員会会議規則第4条第2項の規定に基づき、委員長において仲野委員を指定いたします。
- 委員長(浅岡建三君) : 次に日程第2. 議案第37号「箕面市教育委員会教育長に対する事務委任規則改正の件」を議題とします。議案の朗読を事務局に提案理由を教育推進部教育政策課長に求めます。

(事務局：議案朗読)

- 教育政策課長(中野仁司君) : 本件は、平成17年4月1日の組織機構改革に伴う箕面市教育委員会に対する事務委任及び補助執行に関する規則の制定に伴い、箕面市教育委員会教育長に対する事務委任規則の規定を整備するため、本規則の一部改正を提案するものでございます。
- 委員長(浅岡建三君) : それでは、ご質問ご意見をお受けいたします。
- 委員長(浅岡建三君) : これは保育所等の事務が教育委員会の事務となったことと、箕面市教育委員会に対する事務委任及び補助執行に関する規則が制定されたことから修正を要する部分があるという改正ですね。
- 教育政策課長(中野仁司君) : そうでございます。
- 委員長(浅岡建三君) : 他にご質問ご意見はございませんか。
- 委員長(浅岡建三君) : ないようでございますので、議案第37号を採決いたします。本件を原案どおり可決することにご異議ございませんか。

(“異議なし”の声あり)

○委員長（浅岡建三君）：異議なしと認めます。よって、本件は原案どおり可決されました。

○委員長（浅岡建三君）：次に日程第3. 議案第38号「箕面市私立幼稚園就園奨励費補助金交付要綱改正の件」及び日程第4. 議案第39号「箕面市立幼稚園就園奨励費補助金交付要綱改正の件」は関連案件ですので、一括して審議することにいたしてよろしいか。

（“異議なし”の声あり）

○委員長（浅岡建三君）：異議なしと認め、一括審議することといたします。議案の朗読を事務局に、提案理由を子ども部幼稚園担当専任参事に求めます。

（事務局：議案朗読）

○幼稚園担当専任参事（坂上潔司君）：本件は、国の幼稚園就園奨励費補助金交付要綱第3条第3項の規定に基づく補助限度額の変更に伴い、本市に在住する私立幼稚園在籍園児及び本市の市立幼稚園在籍園児の就園奨励費補助額について関係規定を整備する必要が生じたため、両要綱の改正を提案するものでございます。

○委員長（浅岡建三君）：それでは、ご質問ご意見をお受けいたします。

○委員（小川修一君）：国と市の基準で違いはあるのですか。全く国の基準どおりですか。

○幼稚園担当専任参事（坂上潔司君）：全く国の基準どおりでございます。ここ近年は毎年額の改正がされてございます。

○委員（小川修一君）：それは従来から国の基準どおりなのですか。

○幼稚園担当専任参事（坂上潔司君）：従来から変更ございません。

○委員長（浅岡建三君）：国の補助金が増額されたということですね。

○幼稚園担当専任参事（坂上潔司君）：そうでございます。

○委員長（浅岡建三君）：私立幼稚園と公立幼稚園の実質的な授業料から計算されているのですか。

○幼稚園担当専任参事（坂上潔司君）：この制度そのものが私立と公立との経費格差、保護者負担の格差を少なくするのが目的でございます。

○委員長（浅岡建三君）：実態からいうとこれで同じくらいになるわけですね。

○幼稚園担当専任参事（坂上潔司君）：そこまでは至っていないと思われま

す。

○委員（藤井富美子君）：その国の基準はどの官庁が出しているのですか。

○幼稚園担当専任参事（坂上潔司君）：文部科学省初等中等教育局から出ているものでございます。

○委員（藤井富美子君）：子育て支援にしては少ないですね。もう少し力を入れていただきたいところですね。

○教育長（仲野公君）：幼稚園の補助金について説明してください。

○幼稚園担当専任参事（坂上潔司君）：私立幼稚園に対する補助金といたしま

しては、学級に対する補助金、健康診断に対する補助金、私立幼稚園連盟に対する補助金等がございます。それにこの就園奨励費補助金、さらに私立幼稚園の保護者補助金がございます。国の制度としては、私立幼稚園と公立幼稚園の保護者の経費負担における格差をできるだけ少なくするという主旨でこの就園奨励費補助金がございます。さらに市として保護者補助金を上乗せさせていただきます。

- 教育長（仲野公君）： 箕面市単独で市内市外の幼稚園を問わず、保護者の支援をすることによって、公私間の格差をなくしていこうというのが箕面市の特徴でございます。
- 委員（小川修一君）： 箕面市に在住する子どもが他市の私立幼稚園に通園する場合どうなるのですか。
- 幼稚園担当専任参事（坂上潔司君）： まったく同様でございます。
- 教育長（仲野公君）： その部分につきましては課題と認識しておりまして、以前は箕面市内の私立幼稚園が少なかったこともあり、他市の私立幼稚園に行かざるを得ませんでした。今は子どもの数が減ってきておりまして、箕面市内の私立幼稚園も園児の確保が難しくなっています。そこで箕面市内の幼稚園に行ってもらえるような補助金のあり方を検討しないといけないという認識であります。
- 委員長（浅岡建三君）： それは子どもの出生率が下がっていることによって、箕面市内に在住する子ども全員を市内の私立、公立幼稚園で受け入れられるようになっているということですね。以前は箕面市内でカバーできなかったと思います。
- 子ども部長（奥山勉君）： 定員の観点から見ますと十分となっております。現在市外の幼稚園に行っておられるかたが約600人で、逆に市外から市内の幼稚園に行っておられるかたがその約半分となっております。年齢的な問題はありますが、市外に行っておられるかたが帰ってこられても対応できると思われれます。
- 委員長（浅岡建三君）： 他の市にはない箕面市独特の補助金の制度ということであれば、箕面市内の私立、公立の幼稚園の振興ということも必要かと思えます。是非検討してください。
- 委員（小川修一君）： 市域の境界近くに住む幼稚園の子どもが近くの幼稚園に行かれるという事情もあろうかと思えます。市外から市内に来る子どもが半分であるというのは初めて聞きましたが、箕面市内の公立、私立幼稚園あわせて魅力というものをもっていくことで、地元子どもたちが箕面市内の幼稚園に行くことにつながっていくと思えます。教育委員会としても努力が必要かと思えます。
- 委員長（浅岡建三君）： それは大切な視点ですね。補助金に金額の差をつけ

るということだけではなくて、内容的に優れているから箕面市内の幼稚園に行くという状態にならないといけないと思います。

- 委員（藤井富美子君）：納税者としては同じなのではないですか。
- 委員長（浅岡建三君）：考え方はいろいろあるかと思いますが。かつて箕面市内でフォローできなかったから他市の幼稚園に助けてもらったのを、市内で充足するようになったから切ってもいいのかというような問題もありますね。慎重に検討して結論を出さないといけないと思います。
- 教育長（仲野公君）：若干補足しますが、少子化で子どもが減ってきておりますので、私立幼稚園の経営は厳しくなっております。箕面市内の幼稚園の経営支援という視点からも検討課題と認識しております。
- 委員長（浅岡建三君）：他にご質問ご意見はございませんか。
- 委員長（浅岡建三君）：ないようでございますので、議案第38号及び議案第39号を採決いたします。本件を原案どおり可決することにご異議ございませんか。

（“異議なし”の声あり）

- 委員長（浅岡建三君）：異議なしと認めます。よって、本件は原案どおり可決されました。
- 委員長（浅岡建三君）：次に日程第5、報告第23号「平成17年第5回箕面市教育委員会定例会会議録の承認を求める件」を議題とします。議案の朗読を省略し、提案理由を教育推進部総務次長に求めます。
- 教育推進部総務次長（栗本忠夫君）：本件は、去る5月10日に開催されました「平成17年第5回箕面市教育委員会定例会会議録」を箕面市教育委員会会議規則第4条第1項の規定に基づき提案するものでございます。
- 委員長（浅岡建三君）：ご質問ご意見はございませんか。
- 委員長（浅岡建三君）：ないようでございますので、報告第23号を採決いたします。本件を報告どおり承認することにご異議ございませんか。

（“異議なし”の声あり）

- 委員長（浅岡建三君）：異議なしと認めます。よって、本件は報告どおり承認されました。
- 委員長（浅岡建三君）：次に日程第6、報告第24号「教育長報告の件」を議題といたします。教育長に報告を求めます。
- 教育長（仲野公君）：（議案書35頁、36頁及び37頁により報告）

【中学校用教科用図書選定調査員全体会】

○5月6日に開催し、辞令交付を行いました。

【平成17年度近畿都市教育長協議会】

○5月12、13日に開催され、吉本興業の3代目の中郵社長の講演がありました。700人ほどいる芸人を育てる上で、芸人を裏で支えるマネージャーの

存在が非常に重要であるとのことで、今の学校教育にもつながる話であるということでした。

【平成17年度大阪府都市教育委員会連絡協議会定期総会】

○5月17日に開催され、会長が摂津市から高槻市に替わりました。

【平成17年度全国都市教育長協議会】

○5月25から27日に開催されました。文部科学省官房審議官より、今は教育改革の大きな瀬戸際にあり、教育改革はやはり教員の改革から始まるとの講演がありました。中教審答申が今年の10月に出される予定ですが、教育制度の改革は義務教育の国庫負担の問題もありながら、教員の免許制度のあり方についても議論がされているところです。

【青少年海外体験交流事業】

○5月21、22日の両日に説明会を開催し、生徒33人、保護者33人の参加がありました。今回は7月27日から9月5日にかけて13人の参加で実施の予定です。

【第49回春季市民体育大会】

○5月1日の軟式野球をはじめ各種競技が実施されております。

【第20回子どもと本のまつり】

○5月22日に実施し、紙芝居や手づくり遊び等650人の参加がありました。

【平成17年度第1回箕面市立図書館協議会、箕面市社会教育委員会議】

○それぞれ委員のかたは任期満了に伴い新しい委員のかたにお願いするところです。

○委員長（浅岡建三君）： ご質問ご意見ございませんか。

○委員長（浅岡建三君）： ないようでございますので、報告第24号を採決いたします。本件を報告どおり承認することにご異議ございませんか。

（“異議なし”の声あり）

○委員長（浅岡建三君）： 異議なしと認めます。

○委員長（浅岡建三君）： 以上をもちまして本日の会議日程は終了しましたが、その他教育行政に係る報告があれば申し出てください。

○委員長（浅岡建三君）： ないようでございますので、本日の会議日程は、全て終了し、付議された案件、議案3件、報告2件は、すべて議了いたしました。これをもちまして、平成17年第6回箕面市教育委員会定例会を閉会いたします。

（午後3時40分閉会）

以上のとおり会議の次第を記し、相違ないことを認めたので、ここに署名する。

箕面市教育委員会

委員長

浅岡建三

委員

仲野 公